

今年の関東地方は梅雨がたった3週間で明けてしまったと思ったら、猛暑が1週間も続き、また梅雨の戻りでぐずついた日が続いていますが、皆様お変わりございませんか？ 心が塞ぎがちになりそうな出来事が次々と世間をにぎわせており、無意識のうちに多くの情報がどんどん流れ込んでくるため、心が疲れてきます。こんな時にはいつもそばで待ってくださっているキリストと、二人きりで静かにゆっくりと過ごす時間を持ちたいと思います。私たちの主キリストは平安を与えてくださいます。



<信徒委員会からのお知らせ>

1. 今後の主日のミサについて

新型コロナウイルス感染症がある程度落ち着いてきたため、7月より主日のミサは**2つのグループ**に分けて、**隔週**で参加できるようになりました。ご自分がどちらのグループに属するか、ご確認の上、教会にお出かけください。

月	日	グループ
7月	17日	1
	24日	2
	31日	1
8月	7日	2
	14日	1
	21日	2
	28日	1

グループ1	大宮区、北区、西区、中央区、桜区
グループ2	見沼区、岩槻区、緑区、蓮田、白岡・久喜、上尾・伊奈（原市を含む）

<地区名変更のお知らせ>

これまで「伊奈・原市（上尾）」という名称を使っていた地区は、「上尾・伊奈」に名称を変更しました。

2. 聖母被昇天ミサについて



聖母被昇天ミサは以下の日時に行います。

8月15日（月曜日）午前10:00～

*グループ割に関係なく、どなたでも参加可能です。
*当日直接おいでください。

主日のミサと同様に開始時間は厳守です。

3. 教会維持費納入袋について（財務部より）

いつも教会維持費納入にご協力ありがとうございます。

教会維持費の集計簡素化のため、**納入袋にバーコードを貼り付ける作業**を行っています。

維持費を納入されたタイミングで貼り付けしますので、ご理解とご協力をよろしくお願いします。

（集計は毎月第2・第4日曜日に行います。）

*4月の復活徹夜祭に受洗し、大宮教会の仲間になった皆様からの感想をご紹介します。

洗礼を受けて感じたのは、今までよりも誰かに見守られている気がするようになったことです。その誰か、というのは、神様であり、そして教会で共に祈っている信者さんたちなのではないかと思っています。

今後私にできることは、多くの人との交流の中で、人を大切にし、人を愛することだと思います。心の底から、洗礼を受けて良かったと思っています。

大宮区 T.M

主に呼ばれて



最初のホームステイ先に落ち着いたのは、日本でいえば春。南から冷たい風が吹いてくる関係で、まだ家の中は薪ストーブを使っていました。リビング以外には暖房はありません。暖房を使うのも夜だけです。なくても大丈夫そうでしたが、夫妻のこだわりかもしれません。やはり寒いスコットランドからの移民なので、懐かしさもあるのかもしれませんね。

私には長女が使っていた部屋を貸してくれました。リビングにしか暖房がないので、寝るときは寒いなと思っていました。それは、部屋が寒いというより、寝るときに掛けるものが薄くて寒いという感じでした。この時は、ベッドの使い方があまりよく分かっていなかったなので、敷くシーツの上にあるものすべてをかけて寝ということが理解できていなかったのです。

ある日、いつも寒い寒いと言っていたので、気になったお父さんが部屋に来て、どうやって寝ているのか質問しました。そこで、私のベッドの使い方が間違っていることに気が付いてくれました。それからは快適に寝ることができました。

24時間英語づけで生活するのは、初めてなので夜も8時を過ぎると眠くなってしまいます。ですから、この家にいる間は9時にはたいてい寝ていました。そして起きるのは7時過ぎ。

お父さんは日本だと教育委員会の社会教育主事のような仕事をしていました。お母さんは小学校の先生、一番下の娘さんは小学校2年生でした。

朝はめいめい朝食を食べます。お父さんはオートミールのポリッジ（おかゆのようなもの）、子供はコーンフレーク。私もコーンフレークを食べていました。一度だけ、お父さんがポリッジを食べるか聞いてくれたので、作ってもらいました。オートミールを砂糖と牛乳で温めて、柔らかくなると出来上がりです。オートミールになじみがなかったので、全くおいしく感じられませんでした。オーストラリアの食材の中に「ベジマイト」というパンに塗るペーストがあるのですが、これもほとんどの日本人は苦手だと思います。

食事が終わると、支度をして出かけていきます。小学生の娘さんが当時通っていた学校にお母さんが勤務していたため、二人一緒に出かけます。お父さんが一番遅く家を出て行きます。この家に来た翌日はまだ学校が始まっていなかったため、街でもブラブラすればと言われ、仕事に行くついでに街まで送ってくれました。

街と言っても小さな町ですので、午前中で一回り。お父さんはいつも昼食を食べに家に帰るので、また乗せてもらいました。この時点ではスコットランドから移民して十数年だったとのことですが、車を州から貸してもらえ役職に就けていたのは、うらやましい限りです。

初めての日曜日が来ました。アルバニーにはカトリック教会が二つあります。一つはダウンタウンにあり大変古い建物です。もう一つは町の中心から少し離れたところにありますが、大きな教会です。

古い教会は主日のミサが7時から、大きな教会は10時からです。お父さんは古い教会がお気に入りのようでした。お母さんは新しい教会で役員をやっているようで、二人でミサに与る教会が違っていました。私は、大きな教会のミサに与っていました。いつも200人から300人くらいがミサに与っていましたので、教会の規模としては大宮教会と同じくらいでしょうか。もちろんミサはさっぱり分かりません。周りに合わせて、立ったり座ったり、ひざまずいたり。ミサの途中で献金が2回回ってきました。何が何だか分からないのと、お金がほとんどなかったので入れたことはなかったです。周りの皆さんはしっかり2回とも献金袋に入れていました。ミサ献金と教会維持費のイメージでしょうかね。説教も何もわからなくても、ご聖体は列に並べただけでした。これはカトリックの良いところです。

見沼区 斉藤

大宮教会クイズ No.5

～今年、大宮教会は60周年を迎えます～

大宮教会に来ている皆さんが、教会のことをもっと知って頂き、一人ひとりが大宮教会を支えていることを自覚して頂けたら嬉しいです。

今回のキーワードは「**現在の**大宮教会」です。

大宮教会は一度建て替えを経て、現在の建物になりました。

当時のことを鮮明に記憶していらっしゃる方も多いことでしょう。

Q：現在の教会棟が完成したのはいつでしょうか？

- ① 1985年 ② 1998年 ③ 2003年



→ クイズの答えは**8月号**で！！

6月号(大宮教会クイズ No.4)の答え → ③でした。

カトリック大宮教会は1961年(昭和36年)十数名の信徒からスタートしました。今年には60周年を迎えます。大宮教会も「還暦」ですね。

* 投稿を募集しています。FAX か郵送で受け付けます。

〒330-0803 さいたまま市大宮区高鼻町2丁目350 カトリック大宮教会 広報部宛